

みんなの町「阿久比町」暮らしの情報誌(毎月1日・15日発行)

広
報

AGU

2019

8月1日号

No.1226



主な内容

②～⑤ ホテル特集

ページ ホテル生息分布調査の結果と、小中学生が描いた「ほたるポスター」入選作品を紹介

⑧～⑨ 幼稚園、保育園、認定こども園などの利用料無償化

ページ 令和元年10月1日から無償化となります。

⑪ページ あぐいふれあい盆踊りの夕べ

一緒に輪になって踊りませんか。

⑫ページ あぐいカップリングパーティ参加者募集

ミニテニスを楽しみながらパートナーを探しませんか。

ホタル特集

ホタルに魅せられて

初夏の訪れを告げるかのように淡い光を放ちながら飛び交うホタル。

特に生育状況の良かった今年は、町内のあちらこちらで美しく光るホタルを目にした方が多いのではないのでしょうか。

町内各地で行われた観察会などの様子を紹介します。



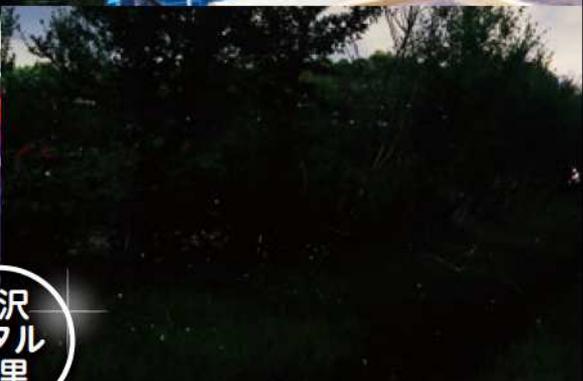
ふれあいの森



東部小学校



白沢ホタルの里



阿久比町では昭和58年から「ホタル飛ぶかう住みよい環境づくり」を目指し、町内に生息しているヘイケボタルの発生状況や生態などの調査研究を行っています。今年もヘイケボタルの生息分布調査を6月の下旬から小中学生をはじめ多くの皆さんの協力を得て行いました。

6月上旬から下旬にかけてはホタルに関連する多くのイベントが行われました。ふれあいの森「ほたる観察会」、白沢ホタルの里「ヘイケボタル観察会」、東部小学校「ホタル鑑賞会」など、訪れた人々はホタルを通じて、いま一度自然や命の大切さを考えることができたのではないのでしょうか。

また、ふれあいの森体育室では「ほたるポスター作品展」を開催しました。小中学校の児童・生徒から、ホタル保護を啓発するポスターを募集し、優秀作品155点を展示しました。(4〜5ページに最優秀作品1点と優秀作品10点を紹介)

人々の心を癒すホタルの光を絶やさないためには、普段からの行動が大切です。ごみを拾う、ポイ捨てをしない、川を汚さないなど、一つ一つは小さなことですが、続けていけばホタルや自然環境を守ることにつながります。

これからも、保護活動に取り組み、幻想的なホタルの光を後世に残すことが私たちの使命だと思えます。



凡 例	
	今年見つけた場所
	昨年見つけたが、今年見つけなかった場所

6月21日から30日までの10日間、小中学校の児童・生徒と町民の皆さんの協力のもと、生息分布調査を実施しました。調査の結果は、下図のとおりです。

幼虫のエサ(巻貝)の情報を提供してください

今年もふれあいの森「ホタル養殖場」と東部小学校「ホタルと出会う部屋」では、たくさんの幼虫を育てています。

ホタルボランティアの協力で幼虫のエサとなる巻貝を採っていますが、なかなか確保できません。

田んぼや水路などでタニシやカワニナ、ヒメモノアラガイ(黒っぽい殻高1センチメートルほどの巻貝)などの小さな巻貝がたくさんいる場所を見つけたら、ご連絡ください。

連絡先 建設環境課環境係 ☎(48)1111(内1211)



令和元年度 ~みんなで守ろう 阿久比のホタル~

「ほたるポスター」 入選作品

ホタルを通じて身近な自然環境保護に対する意識を高めてもらおうと、小学4年生~6年生、中学生から「ほたるポスター」の作品を募集しました。応募総数993点の中から最終選考で最優秀作品1点、優秀作品10点、佳作10点が選ばれました。入選者の皆さんを紹介します。(敬称略)



「ほたるポスター作品展」の様子

最優秀作品



井上 翠 (阿久比中1年)

優秀作品10点



島田 英佳 (東部小6年)



伴 界徳 (草木小6年)



木下 七海 (東部小6年)



尾藤くるみ (東部小6年)

ホタル特集



田中 陽 (東部小5年)



川嶋 悠紀 (東部小5年)



伊藤 紗耶 (英比小5年)



松永 彩那 (草木小6年)



三浦 優心 (阿久比中3年)



西川 結菜 (阿久比中1年)

佳作10点

竹内 蒼士 (東部小4年)

石川 千紘 (英比小4年)

竹内 美結 (草木小4年)

青木奏代香 (南部小5年)

澤田 桃花 (英比小5年)

河合 茉利 (草木小5年)

長谷川煌祐 (南部小6年)

井筒 琴音 (英比小6年)

伊藤 琉花 (南部小4年)

宮脇はるな (阿久比中3年)

「つなげよう自然とホテル 未来へと」

第31回 2019ほたるサミット北九州に参加

「第31回2019ほたるサミット北九州」が、5月25日に福岡県北九州市で開催されました。全国6市町（福岡県北九州市、山口県下関市、滋賀県米原市、愛知県阿久比町、和歌山県紀の川市、岡山県真庭市）が集まり、阿久比町からは副町長らが参加しました。

今回のほたるサミットは、ホテルの保護を通じて生物多様性の保全に努めるとともに、豊かな自然を活用した魅力あふれるふるさとづくりを考える場として開催されました。

参加6市町長による市町紹介に始まり、フォーラムでは韓国ホテル研究会、北九州市立高月小学校などの活動発表や自治体の代表者による「パネルディスカッション」が行われ、ホテル保護に対する取り組み、ホテル保護活動の抱える課題などについて話し合いました。

フォーラム終了後には福岡県立八幡中央高等学校芸術コース書道部のパフォーマンスが披露され、ホテル保護への思いを、書を通じて力強く表現しました。

最後に共同宣言が発表され、持続可能な社会の実現に取り組むとともに、ホテルの保護活動を通じて多様な生物の保全を推進し、人とホテルが共生する美しいふるさとを未来へつなげていくことなどを確認しました。

ほたるサミットは、平成元年から毎年参加市町の持ち回りで開催されています。次回の開催地は山口県下関市です。



▲ 共同宣言の様子

サミット紀行in北九州



今回、サミットの会場となっているのは、福岡県北九州市でも有数の都市部である黒崎です。一日目はミクニワールドスタジアムで、連絡協議会を実施し、昨年度の議題である、サミット参加自治体の拡大について真庭市の実施した調査が報告され、熊本県菊池市をはじめいくつかの自治体から前向きな回答があり、次回以降オブザーバーのような形での招待を検討することとなりました。

協議会終了後は市内の視察に向かい、市立水環境館や小倉城天守閣、TOTO MUSEUMを見学しました。夜は待ちに待ったばちがわ撥川のホテル観賞へ。もともと撥川は、川幅が狭い街中の水路

だったそうですが、現在は川幅が広がり、川岸に草木が茂る自然豊かな川になっていました。川沿いの遊歩道の照明は川側に覆いを付けて川に強い明りが当たらないよう工夫され、周辺の商店なども常夜灯を消すなどして、ホテルの住みやすい環境づくりに努めていました。以前は生物がほとんどいなかった川が、住宅密集地でありながらホテルが飛び交う川にまで再生したのは素晴らしいことだと感じました。また、地域住民の方が中心となってホテル保護と環境保全のために様々な取り組みを行っているのは、今後も取り組みを持続していくための大きな力になっていると思いました。

翌日開催されたほたるサミットでは、私たちがホテルを通じた生物多様性の保全を地域住民と一体となって進めていくことは、持続可能な社会の形成の一助となるのではないかと感じました。

ホテルサミット参加 建設環境課担当職員

■問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48) 1111 (内1211)

新連載
第4回

20%減量の達成に向けて

～ 阿久比町家庭系ごみ減量化計画実施中 ～

町では、平成30年度と令和元年度の2年間で、家庭系ごみを20%減量することを目標としています。2年間の取り組みで20%の減量が達成できなかった場合、令和2年度以降にごみの有料化を検討することになっています。

ごみ減量化の途中経過報告

年度		27	28	29	30※2
生活系収集ごみ量の総計	トン/年	7,349	7,211	6,950	7,030
収集ごみ量※1	トン/年	7,293	7,155	6,877	6,946
うち可燃ごみ	トン/年	5,393	5,370	5,352	5,411
うち不燃ごみ	トン/年	145	142	155	182
うち粗大ごみ	トン/年	256	252	104	127
うち資源ごみ	トン/年	1,499	1,391	1,266	1,226
資源ごみのうち廃プラスチック	トン/年	206	196	202	214
直接搬入ごみ量	トン/年	56	56	73	84
1人1日当たりの量※3	グラム/人・日	567	559	543	553

※1 収集ごみ量=生活系収集ごみの総量-直接搬入ごみ

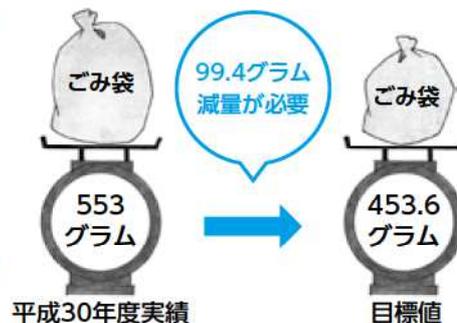
※2 平成30年度は速報値です。

※3 1人1日当たりの量=家庭系ごみの量(生活系収集ごみ-資源ごみ)÷各年10月1日の人口×365日(平成27年度は366日)

プラスチック製容器包装(以下廃プラ)袋の価格を見直したことによって、平成30年度は、平成27年度に比べて3.9%廃プラを多く収集でき、リサイクルに回す分を増やせました。ご協力ありがとうございます。

しかし、1人1日当たりの量は、平成30年度は平成29年度に比べて1.8%増えてしまいました。ごみ減量後の目標値453.6グラムの達成には99.4グラム減らす必要があります。

7月15日号まで3回にわたって掲載した「3R」"Reduce"(リデュース)、“Reuse”(リユース)、“Recycle”(リサイクル)を実践し、ごみの減量化へご協力をお願いします。



平成30年度実績

目標値

■ 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111(内1211・1212)

令和元年7月21日執行 参議院議員通常選挙 阿久比町結果

【愛知県選挙区(届出順)】

(当日有権者数)2万2,834人 (投票総数)1万2,204票
(投票率)53.45% (無効)355票

候補者名(所属党派)	得票数
安江 のぶお(公明党)	2,000
橋本 べん(オリーブの木)	73
大塚 耕平(国民民主党)	2,354
すやま 初美(日本共産党)	1,028
古川 ひとし(労働の解放をめざす労働者党)	57
平山 良平(社会民主党)	147
石井 均(無所属)	177
岬 まき(日本維新の会)	907
酒井 やすゆき(自由民主党)	2,892
田島 まいこ(立憲民主党)	1,836
牛田 ひろゆき(安楽死制度を考える会)	87
末永 友香梨(NHK から国民を守る党)	291

【比例代表(届出順)】

(当日有権者数)2万2,834人 (投票総数)1万2,206票
(投票率)53.46% (無効)404票 (按分切捨)0.005票

政党などの名称	政党得票数	候補者得票数	合計得票数
日本共産党	878	84.044	962.044
自由民主党	3,152	878.475	4,030.475
オリーブの木	49	11	60
社会民主党	136	23	159
公明党	1,342	157.244	1,499.244
国民民主党	671	521.597	1,192.597
日本維新の会	799	89	888
幸福実現党	50	18	68
立憲民主党	1,912	252	2,164
労働の解放をめざす労働者党	15	7	22
NHK から国民を守る党	207	36	243
安楽死制度を考える会	54	9	63
れいわ新選組	268	182.635	450.635

■ 問い合わせ先 阿久比町選挙管理委員会
☎(48)1111(内1308)

令和元年10月1日から

3歳から5歳までの幼稚園、保育園、認定こども園などを
利用する子どもの利用料(保育料)が**無償化**されます

※ 0歳から2歳までは住民税非課税世帯の子どもたちが対象になります。

幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する子ども

■対象者

- ▽ 幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する3歳から5歳までの子ども(自由契約児を除く)
- ▽ 0歳から2歳までの子ども(住民税非課税世帯が対象)
- ※ 子ども・子育て支援新制度の対象とならない幼稚園を利用している場合は、無償化となるための認定や別途償還払いの手続きが必要な場合があります。

■対象施設・事業

幼稚園、保育園、認定こども園に加え、**地域型保育(※1)**、**企業主導型保育事業(標準的な利用料)**も同様に無償化の対象となります。

※1 地域型保育とは、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育を指します。

■無償にならないもの

- ▽ 給食費、通園バス代、行事費などの実費徴収する分。保育園は今まで保育料に含まれていた副食(おかず・おやつなど)代。ただし、一定の条件により副食代が無償化の対象になります。
- ▽ 幼稚園については、月額上限2万5,700円を超える分。

■無償化の期間

満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間

※ 幼稚園については、入園できる時期に合わせて、満3歳から無償化します。

子どもが2人以上の世帯の負担軽減のため、現行制度を継続し、保育園などを利用する最年長の子どもを第1子とカウントして、0歳から2歳までの第2子は半額、第3子以降は無償となります。(年収360万円未満相当世帯については、第1子の年齢は問いません)

幼稚園の預かり保育を利用する子ども

■対象者

無償化の対象となるためには、在住の市町村から「**保育の必要性の認定**」を受ける必要があります。

※ 原則、通園している幼稚園を経由しての申請となります。「保育の必要性の認定」を受けるためには、就労などの要件(認可保育園の利用と同等の要件)があります。町内保育園入所要件と一部異なります。詳しくは子育て支援課に問い合わせてください。

■対象範囲

幼稚園の利用に加え、**利用日数に応じて、最大月額1万1,300円までの範囲**で預かり保育の利用料(保育料)が無償化されます。

認可外保育施設などを利用する子ども

■対象者

無償化の対象となるためには、在住の市町村から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。

※ 保育園、認定こども園などを利用できていない方が対象となります。

※ 「保育の必要性の認定」を受けるためには、就労などの要件（認可保育所の利用と同等の要件）があります。町内保育園入所要件と一部異なります。詳しくは子育て支援課にお問い合わせください。

■対象施設・事業

届出のある認可外保育施設（※2）に加え、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を対象とします。

※2 認可外保育施設とは、一般的な認可外保育施設、地方自治体独自の認証保育施設、ベビーシッター、認可外の事業所内保育などを指します。

■対象範囲

3歳から5歳までの子どもたちは月額3万7,000円まで、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもたちは月額4万2,000円まで利用料（保育料）が無償化されます。

就学前の障害児の発達支援を利用する子どもも、3歳から5歳までの利用料が無償化されます

■問い合わせ先 子育て支援課幼児保育係 ☎(48) 1111 (内1123・1130)

児童扶養手当・愛知県遺児手当・阿久比町遺児手当の現況届を提出してください

8月は現況届提出月です。提出を必要とする方には、届出用紙を送付します。現況届が提出されない場合は、手当の支給が停止されますので、期日までに提出してください。

■提出期間 8月1日(木)～8月30日(金)(土、日、祝日を除く)

■提出・問い合わせ先 子育て支援課子育て支援係 ☎(48) 1111 (内1130)



児童館で「カプラ」を使って遊びます。「カプラ」とは、1種類の板を積み重ねるだけで、建物や乗り物、動物まで作れるフランス生まれの木製ブロックです。

■日時 9月8日(日)午前10時～午前11時ごろ

■場所 卯ノ山児童館 遊戯室

■対象 3歳～小学3年生の子どもとお父さん

■定員 先着20組

■持ち物 お茶、タオル

■申込期限 8月18日(日)

■申し込み方法 児童館へ連絡してください。

申し込み用紙は児童館にあります。

■申し込み・問い合わせ先 卯ノ山児童館 ☎(48) 4430



▲ 「カプラ」で遊ぶ親子

令和2年度 ほくぶ幼稚園児を募集

入園対象者

- ▽ 3年保育(3歳児クラス)
平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれの子ども
- ▽ 2年保育(4歳児クラス)
平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれの子ども
- ▽ 1年保育(5歳児クラス)
平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの子ども

募集人員

- ▽ 3年保育(3歳児クラス) 44人
- ▽ 2年保育(4歳児クラス) 若干名
- ▽ 1年保育(5歳児クラス) 若干名

申し込み方法 ほくぶ幼稚園または子育て支援課窓口で配布する所定の入園願書に必要事項を記入し、提出してください。願書は、土曜日・日曜日を除く8月19日(月)～8月28日(水)の午前9時～午後4時30分の間に配布します。

受付場所 ほくぶ幼稚園または子育て支援課

受付期間 8月26日(月)～8月28日(水)の午前9時～午後4時30分。先着順ではありません。期間内に申し込みください。

入園の決定 健康診断と面接の結果により入園を決定します。入園希望者が募集人員を超えた場合は、9月6日(金)午前に町勤労福祉センター(エスペランス丸山)で抽選を行います。

申し込みにあたっての注意点 ほくぶ幼稚園に内定した方は、保育園への申し込みはできません。(併願不可)

- 問い合わせ先**
- ▽ 子育て支援課幼児保育係 ☎(48)1111(内1123・1124)
 - ▽ ほくぶ幼稚園 ☎(48)5605



▲ タケノコ掘りを楽しむ園児

(仮称)

南部こども園(幼稚園部分)入園案内

南部保育園は来年度から「こども園」となります。こども園は、教育・保育を一体的に行う施設です。

今回は保護者の就労などに関わらず入所ができる幼稚園部分の申し込みについて案内します。(保育園部分に関しては、ほかの園と併せて後日案内します)

こども園の幼稚園部分では、2歳児から年長クラスまで各5人の定員を予定しています。(2歳児クラスには満3歳になった翌月から入所可能です)願書の配布、受け付け共に南部保育園で行います。(役場では行いません)ほくぶ幼稚園とは併願できませんので注意してください。

入園説明会を下記のとおり行います。

入園説明会

- **日時** 【第1回】8月8日(木) 【第2回】8月9日(金)
共に午前9時30分～午前10時
※ 両日とも同じ内容です。駐車場に限りがあります。
- **場所** 蓮慶寺会館(南部保育園隣)
- **定員** 年長・年中・年少・2歳児クラス 各5人程度
- **入所申込期間** 8月26日(月)、27日(火)午前10時～午後1時
- **入所申込方法** 入園説明会で配布する願書を南部保育園に提出してください。
- **そのほか** 入所希望の方は、必ず入園説明会に参加してください。(参加できない場合は園にご相談ください)
- **入所申し込み・問い合わせ先** 南部保育園 ☎(48)6603



▲ 新園舎イメージ図

あぐいふれあい盆踊りの夕べ “輪になって踊りませんか”

■日時 **8月16日(金)** ※雨天時は17日(土)に延期
午後6時30分～午後8時30分

■会場 役場芝生広場

※ 駐車場の台数に限りがあります。公共交通機関の利用や乗り合わせにご協力ください。当日、役場正面玄関付近は駐車ができませんのでご了承ください。

- 内容
- ▽ 盆踊り大会
 - ▽ 小学生以下を対象にした菓子の配布や無料模擬店(金魚すくい・ヨーヨー風船つり)
 - ▽ うちわの配布
 - ▽ アトラクション(チアキッズGOGO)

■主催 あぐいふれあい盆踊りの夕べ実行委員会

■問い合わせ先 社会教育課公民館係 ☎(48)1111(内1501)

(駐車場案内図)



シラタマホシクサ(絶滅危惧種Ⅱ類)を観察 ～板山高根湿地「自然観察会」参加者を募集～

板山高根湿地は、知多半島でも有数の自然環境が残っています。今年も「自然観察会」を開催し、一般の方に公開します。専門の先生による解説付きで、どなたでも楽しんでいただけます。

今年は、ミニすだれ作りの実演も行います。

※ 皆さんが撮影した湿地の写真を中央公民館本館に展示します。作品の提供をお願いします。

■開催日時 【第3回】8月31日(土) 【第4回】9月7日(土) (時間は共に午前9時～正午ごろ)

■集合場所 ふれあいの森体育室前(午前9時に出発し、湿地へは徒歩で移動します)

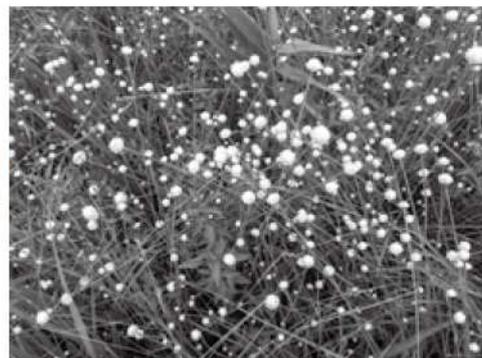
■定員 各回25人(定員を超える場合は抽選)

■参加費 無料

■申込期限 【第3回】8月27日(火) 【第4回】9月3日(火)

■申し込み方法 電話、FAX、電子メールで申し込みください。「氏名」「住所」「電話番号」「参加希望日」をお知らせください。電話の受付時間は、平日の午前9時から午後5時まで。電子メールの場合は、件名に「自然観察会」と明記してください。

■申し込み・問い合わせ先 建設環境課環境係
☎(48)1111(内1211・1212) FAX(49)0057
電子メール kankyo@town.agui.lg.jp



フェイス トゥ フェイス (みんなで協働推進ページ)

FACE TO FACE 顔のみえる関係づくりでひろげる阿久比のまちづくり

みんな集まれ

第4回東部ふれあい広場

東部コミュニティでは、地域交流と家族的コミュニティの形成を目指し、「第4回ふれあい広場」を開催します。

開催概要

- **日時** 10月6日(日) 午前9時～午後3時
※ 雨天の場合は10月20日(日)に延期
- **会場** 東部小学校
- **内容** なんでも交換市、ふれあいフリーマーケット、スポーツイベント(学区レクリエーション大会)、各種ふれあいイベント(餅つき大会、東部小学校金管バンド演奏、キッズイベント、防災イベント、ふれあいサロン)、模擬店(焼きそば、粗びきウインナー、かき氷など)
- **主催** 東部コミュニティ推進協議会



▲ 昨年の開催の様子

なんでも交換市の情報を募集

物々交換や「こんなものが欲しい。譲りたいものがある」などの情報を募集します。

- **募集期限** 開催当日の午前中まで
- **情報開示** 実行委員会で受け付けた順に、8月上旬から匿名で情報掲示板に開示します。

ふれあいフリーマーケットの出店者募集

家庭で使わなくなったものを持ち寄り安い価格で提供したり、手作りの野菜を販売したりするなどのフリーマーケット出店者を募集します。

- **応募資格** 町内在住の方、そのほか実行委員会が認めた方
- **募集期限** 8月31日(土)
- **出店スペース** 1ブースにつき、約3メートル×約3メートル
- **販売品目** リユース品、リサイクル品、阿久比町産の野菜、手作り小物など
- **応募結果** 募集数に限りがありますので、応募者が多数の場合は、実行委員会により選出します。
- **出店者説明会** 8月25日(日)午後7時から宮津公民館で行います。出店候補者の方に個別で通知します。

- **申し込み方法** 所定の申込書で申し込みください。申込書は、宮津公民館にあります。もしくは、下記申し込み先へ電話をしてください。
- **申し込み・問い合わせ先** ☎470-2204 阿久比町大字宮津字二子東16番地 宮津公民館内
「第4回東部ふれあい広場」実行委員会(土井) ☎090(5214)5806

あつまルーム紡ぐん事業 文化交流サロン

阿久比の自然を自慢し合おう

自分にとっての阿久比の自然について、写真や実物、目撃情報などを持ち寄って交流会を行います。動物や虫、花など何でも構いません。いれたてのコーヒーとプチ菓子を楽しみながら、親子や家族などで一緒に話しませんか。申し込み不要、入場無料です。

- 日時 8月25日(日) 午前10時～正午
- 会場 あつまルーム(中央公民館本館1階)
- 講師 澤田裕さん(板山の米農家)
- 主催・問い合わせ先 あつまろまい会(安井) ☎(48)8554
- ※ お茶・コーヒー出しのボランティアも募集します。ボランティアを希望する方は問い合わせ先まで連絡してください。



▲ 昨年の開催の様子



「住民税1%町民予算枠制度」
わくわくコラボ採択事業

ロビーコンサート

～ 憩いのひとときをあなたに ～

音楽の生演奏を聴いて、ほっこりと心癒やされてみませんか。

今回はゴスペルスタイルのボーカルグループM&D²の出演です。Mother(母)のMとDaughter(娘)のDの名前のとおり、親子でユニットを組んで歌い、結束以来12年間、数々のイベントやコンサート活動に参加し、好評を得てきました。暑い夏を吹き飛ばす爽やかで元気な歌声をぜひ聴いてください。



【第41回】

♪～ゴスペルの風 M&D²コンサート～♪

- 日時 8月23日(金) 午後0時15分～(30分間)
- 場所 庁舎1階ロビー
- 出演者 M&D²(エム・アンド・ディ・スクエア)(天野佐絵子さん、ほか)
- 曲名 映画『天使にラブソングを』より挿入歌、『あの鐘を鳴らすのはあなた』ほか
- 問い合わせ先 Mオアシス(代表 山本) ☎(48)0230



「住民税1%町民予算枠制度」
わくわくコラボ採択事業

令和元年度社会を明るくする運動 阿久比町更生保護女性会映画会を開催

～ 映画「校庭に東風吹いて」上映会 ～
子どもたちの一歩踏み出す勇気を信じて

- 日時 8月24日(土曜日) ※ 第1部では、開会セレモニーを行います。
- 【第1部】午前10時～午後0時15分(午前9時30分開場)
- 【第2部】午後2時～午後4時(午後1時30分開場)
- 場所 アグピアホール(中央公民館多目的ホール)
- 入場料 無料
- 定員 各部300人
- 整理券について 入場には整理券が必要です。住民福祉課社会福祉係で配布しています。(役場開庁日・開庁時間内のみ)
- 主催 阿久比町更生保護女性会
- 共催 阿久比町社会を明るくする運動実施委員会
- 後援 阿久比町・阿久比町教育委員会
- 問い合わせ先 住民福祉課社会福祉係 ☎(48)1111(内1121)





町民の皆さんの話題やニュースを紹介

AGUI WATCHING

犯罪・非行のない明るく住みよいまちを目指して

社会を明るくする運動・安全安心町民大会が、アグピアホール(中央公民館多目的ホール)で開催されました。大会では、「社会を明るくする運動」の標語作品と、今年度から募集が始まった習字作品の表彰式が行われたほか、半田警察署署員による防犯や交通安全に関する講話や町更生保護女性会の活動報告が行われました。

【社会を明るくする運動】習字優秀作品(敬称略)

【最優秀賞】大岩海翔(草木小5年)、福元瑠夏(東部小6年)

【小5優秀賞】芦原杏珠(英比小)、石原彩椰(南部小)

【小6優秀賞】新美陽菜(英比小)、内田琴子(南部小)

【小5入選】西尾琉伽(東部小)、池永若希(東部小)、鈴木七央(英比小)、互野まりな(草木小)、小林太晴(南部小)

【小6入選】黒田奈那(東部小)、加藤杏実(英比小)、小林空(草木小)、竹内優月(草木小)、板木茜(南部小)

【社会を明るくする運動】標語優秀作品

(敬称略・受賞者は全て阿久比中学校1年生)

【最優秀賞】

「だめだよと いえる勇気を つくらなきゃ」菅原菜摘

【優秀賞】

「困ったら 人に伝えよう SOS」渡辺陽成

「助け合い いじめの雑草 ひきめこう」宮崎美紀

「どうしたの? かけるひと声 愛言葉」鈴木優月

【入選】

「謝罪より 感謝の言葉 □にしよう」奥谷咲稀

「知ってても 止めないあなたも 罪だから」榎野朝姫

「いいのかな あなたが言った その言葉」田中心優

「気づいてる? その一言で 傷が付く」鬼頭拓磨

「ありがとう 地域に広がる 笑顔の輪」江尻統哉

「楽しいこと 私とあなたで 倍になる」鈴木琉生

「人と人 つなげる言葉 ありがとう」石川友博

「笑顔咲く 町をつくろう 助け合い」朝倉沙月

「あいさつは 明るい声で 自分から」山本大起

「身の回り 心のさげび 見逃すな!」伊藤優咲

6/30
(日)



▲ 最優秀賞・優秀賞を受賞した皆さん

実際に地震が来たときのために心の準備

南部小学校の1年生と2年生が地震体験車「なまぐす」で震度6強の揺れを体験しました。児童は、車内に設置されたテーブルの下に入り、揺れが始まると「うわー」と声を上げながら必死に耐えていました。予想以上に強い揺れに、児童は「びっくりした。震度6強ってすごい」と話し、実際に大地震が来たときのための心構えをすることができました。

6/19
(水)



▲ 「揺れる〜!」

— 今月号の表紙 —

7月18日にSAKURA保育園で夏祭りが行われました。園児たちは自分で色を塗ったお面を頭に付けて、輪投げやダンスなどのブースを回りました。池に似せた枠の中から景品をすくうブースでは、園児が真剣な表情で景品を釣り上げ、うまく取れるとうれしそうな表情を浮かべました。



阿久比町職員を募集

人物重視の選考をします



採用職種・採用予定人数・受験資格

採用職種	採用予定人数	受験資格
一般事務職	5人程度	平成元年4月2日以降生まれの方で、高等学校以上を卒業または令和2年3月に卒業見込みの方
一般事務職 (障がい者)	若干名	次のいずれにも該当する方 ・平成元年4月2日以降生まれの方で、高等学校以上を卒業または令和2年3月に卒業見込みの方 ・身体障害者手帳、療育手帳(愛護手帳)または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
技術職	若干名	次のいずれかに該当する方 ・昭和54年4月2日以降生まれの方で、建築系または土木系の学科を履修し、高等学校以上を卒業または令和2年3月に卒業見込みの方 ・昭和54年4月2日以降生まれの方で、民間企業などで建築または土木設計に関する実務経験が5年以上ある方(実務経験は正規職員のみ)
保育士 幼稚園教諭	5人程度	昭和44年4月2日以降生まれの方で、保育士資格と幼稚園教諭免許を有している方または令和2年3月までに取得見込みの方
保育士 幼稚園教諭 (任期付)	5人程度	昭和39年4月2日以降生まれの方で、保育士資格と幼稚園教諭免許を有し、保育園または幼稚園での実務経験が3年以上ある方(実務経験は正規職員・非正規職員を問いません)

採用予定日 令和2年4月1日

■ **申し込み方法** 受付時に面接を行いますので、必ず本人が持参してください。

▽ 受付日時 8月19日(月)～8月27日(火)(土、日を除く)午前8時30分～午後5時15分

▽ 受付場所 総務課人事秘書係(庁舎3階)

▽ 提出書類 試験申込書・受験票・身体障害者手帳、療育手帳(愛護手帳)または精神障害者保健福祉手帳の写し〔一般事務職(障がい者)を受験される方のみ〕

※試験申込書、受験票は人事秘書係窓口にて用意しております。ホームページからダウンロードもできます。

(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/R1saiyo2.html>)

■ 試験日程・内容

▽ 第1次試験

〔教養試験(保育士・幼稚園教諭は除く)、性格診断検査、小論文〕9月22日(日)午前9時～

〔集団面接〕9月22日(日)～9月27日(金)のいずれか1日

▽ 第2次試験

〔個人面接、集団討論、保育実技(保育士・幼稚園教諭のみ)〕10月23日(水)、10月24日(木)のいずれか1日

※2次試験の日程は現在の予定で、やむを得ず変更となる場合があります。

■ **試験会場** 中央公民館本館(保育実技は指定する町立保育園)

※詳しくは、総務課人事秘書係で配布する募集要項、またはホームページで確認してください。

■ 申し込み・問い合わせ先

総務課人事秘書係 ☎(48)1111(内1307)

安全で住みよい
まちづくり

防災への意識改革

Vol.318

「阿久比町防災訓練」について

9月1日の「防災の日」に、町の防災訓練を実施します。

災害時の被害を最小限にとどめるため、昨年度と同様、人命に係る実動訓練を中心に実施することで、一人一人が現場で活用できる知識と技術の定着を目指します。

■日時 9月1日(日) 午前8時～午前10時30分

■会場 丸山公園、町勤労福祉センター・駐車場の一部

■参加者 各地区の自主防災会、火消し隊、阿久比町赤十字奉仕団、防災ボランティアあぐい、阿久比アマチュア無線非常通信連絡会、愛知県、町議会議員、半田消防署阿久比支署、町消防団・女性消防団員、町職員など

■想定 南海トラフ地震が起き、町内全域で家屋倒壊や住宅火災、堤防亀裂などの被害に加え、多数の避難者や負傷者が発生。

■内容

A.消火訓練 火消し隊のある地区に配備してある「可搬式小型ポンプ」の取り扱い

B.搬送訓練 毛布担架などによる負傷者の搬送

C.救護訓練 家庭にある身近なものを使用した応急救護

D.給水訓練 町勤労福祉センター駐車場の地中にある「耐震貯水槽」から飲料水袋への給水

E.土嚢訓練 堤防決壊や浸水害に備える土嚢の作成

F.資機材取扱い訓練 「救命活動用スコップ」「ジャッキ」「エンジンチェーンソー」の取り扱い

このほか、避難所運営訓練、排水機場操作訓練、ICT-BCP訓練、通信訓練、炊き出しなどを実施します。



▲消火訓練



▲資機材取扱い訓練

※ 会場やその周辺は、準備や訓練当日、人や物の出入りが多くなります。災害時に備えた訓練であることをご理解の上、協力をお願いします。

防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、
☎(48)7030で確認してください。
最新のメッセージを聞くことができます。

防災交通課防災係 ☎(48)1111(内1209)





幼保小中一貫教育プロジェクト 「英比保育園では、今」

英比保育園では、218人の子どもたちが元気に生活しています。「心身ともにたくましく思いやりのある子」を目標として、日々、丁寧な保育に努めています。

阿久比の自然、だ〜い好き!

子どもたちは、アイガモやホタルの幼虫を放流したり、稲の苗植えを体験したりと、地域の方の協力で阿久比の自然に親しむ機会に恵まれています。

また、英比小学校の敷地内に借りた畑では、たくさんのじゃがいもを収穫することができました。

生き物とふれあい、農業を体験する中で、命の力強さを感じたり、成長を慈しんだりしながら、子どもたちの心も温かく、優しく成長してほしいと願っています。



一人一人の個性を大切に 〜たくさんの愛情を受けながら〜

保育園内には、療育クラスの「ほし組」と「にじ組」があります。子どもの発達を、少人数でより丁寧に見守りながら保育を行っています。子どもたちの笑顔が輝けるように、一人一人に合った関わり方をしながら生活を積み重ねていけるようにしています。

「草木保育園では、今」

草木保育園は、自然豊かな園庭で、0歳から5歳までの子どもたちが毎日の生活や季節の行事、子どもたちが考えた遊びを思う存分楽しんでいきます。子どもたちは、れんげ畑や田んぼへの散歩、サツマイモの苗さし、イチゴ狩り、ザリガニ釣り、米作り、餅つき、草木のまち探検を通して大好きな地域の方との交流を楽しんでいます。

草木のお店屋さん

子どもたちは、まち探検をした後に大好きな草木の店を再現して遊びました。年長児が工夫を凝らして品物を作ったり、お客さんが来てくれるように売り方を考えたりしたおかげで、小さい子たちは楽しんで買い物をする事ができました。いつもお世話になっている地域の方も招待し、みんなの笑顔があふれる商店街ができました。



おいしいイチゴ狩り

「あま〜い匂いがするよ。おいしそうだね」。子どもたちは毎年、地域の方にイチゴ狩りをさせていただいています。イチゴの歌を歌って、イチゴを収穫した後、園に戻ってみんなで食べました。地域の方の優しさ、自分で取ったうれしさと、みんなで食べるおいしさをいっぱい感じて。「いただきま〜す」。

問い合わせ先 学校教育課学校教育係 ☎(48) 1111 (内1230・1231)

阿久比町のオアシス 文化の泉

町内で活躍する皆さんの力作を募集しています。

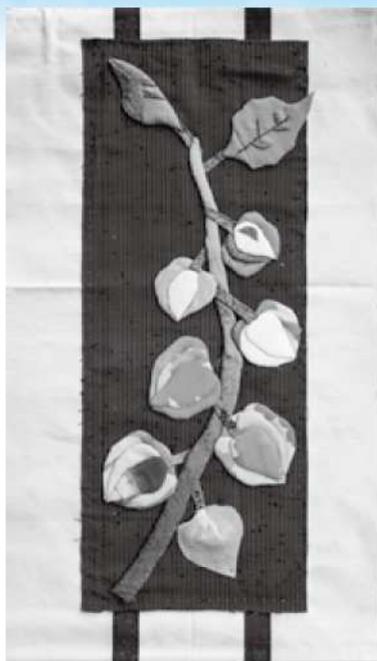
- 応募方法 掲載を希望する作品などを中央公民館本館窓口まで持参してください。(選考は社会教育課で行います)
- 問い合わせ先 社会教育課公民館係 ☎(48)1111(内1501)

手仕事(華花)

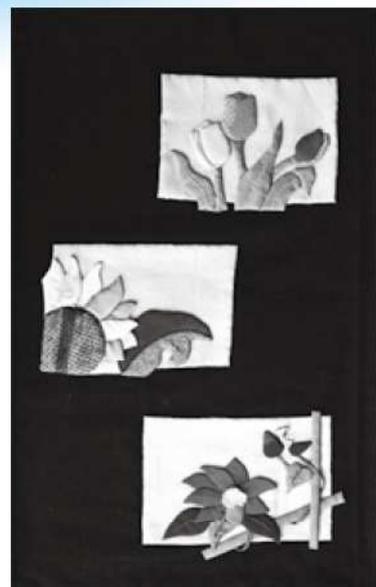
【タペストリー】



角屋明美さん



川澄愛子さん



竹内里美さん

【干支】



浅井花枝さん

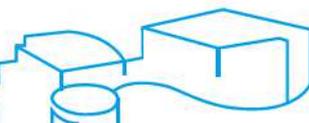


上林俊子さん

展示
期間

8月5日(月)～8月22日(木) ※ 役場開庁時間のみご覧いただけます。
庁舎1階ロビーに展示します。広報掲載作品と実際の展示作品が異なる場合があります。

お知らせ information



認知症介護家族支援プログラムの参加者募集

認知症介護に携わる方たちによる実践に基づいた講義と交流会です。認知症介護での疑問や不安などを解消しませんか。

	日時	内容
第1回	9月19日(木) 午前10時～午後2時	～作ろうネットワーク～ 介護者相談交流会と昼食会
第2回	10月17日(木) 午後1時～午後4時	～学びましょう、認知症のこと～ 認知症の基本的な知識
第3回	11月21日(木) 午後1時～午後4時	～上手に使うサービス利用～ サービスのいろいろ(介護保険など)
第4回	12月12日(木) 午後1時～午後4時	～みつめてみましょう、あなたの心～ 介護の仕方と介護者の心
第5回	1月16日(木) 午後1時～午後4時	～寄り添ってみましょう、相手の心～ 認知症の方へのリハビリ
第6回	2月20日(木) 午後1時～午後4時	～医者と上手に付き合おう～ 医師との関わり方・薬について

※ 交流会は全ての回であります。

- **場所** 町オアシスセンター(町保健センター)2階(機能訓練室)
- **対象者** 初期から中期の認知症の方を介護している家族(同居・別居は問いません)
- **定員** 20人 ※ 定員になり次第締め切ります。
- **受講料** 第1回の昼食代1,080円(第2回以降は無料)
- **協力** 認知症の人と家族の会、NPO法人HEART TO HEART
- **申込期限** 8月30日(金)
- **申し込み方法** 申込用紙(健康介護課介護保険係の窓口にあります。町ホームページからダウンロードすることもできます)に必要な事項を記入し、健康介護課介護保険係に提出してください。(郵送・FAX可)
- **申し込み・問い合わせ先** 健康介護課介護保険係
☎(48)1111(内1126) FAX(49)2470

元気アップ教室を開催

食習慣を見直して口の健康状態を保ち、楽しく体を動かして健康を維持するための教室を開催します。

- **開催日** 9月19日(木)、10月2日(水)、10月16日(水)、10月30日(水)、11月13日(水)、11月26日(火)、12月11日(水)
- **時間** 午後2時～午後3時30分
- **場所** 町オアシスセンター(町保健センター)3階
- **対象** 65歳以上の方
- **定員** 約30人(申し込み多数の場合は抽選。初めて参加する方を優先します)

- **講師** デイリハビリセンター阿久比トレーナー、管理栄養士、歯科衛生士
- **申込期限** 9月5日(木)
- **申し込み・問い合わせ先** 町地域包括支援センター
☎(48)1111(内1127・1128)

認知症について勉強しよう

「認知症介護家族交流会」に理学療法士を迎えて勉強会を行います。

- **日時** 9月5日(木)午後1時30分～午後3時30分

- **場所** 町オアシスセンター(町保健センター)2階(機能訓練室)
- **対象** 認知症の方を介護している家族
- **参加費** 茶代100円
- **テーマ** 「家族でできる簡単なマッサージ術・腰痛予防」
- **講師** 深見重雄理学療法士
- **問い合わせ先** 町地域包括支援センター
☎(48)1111(内1127・1128)

花かつみ作品展を開催

6月8日から6月23日まで行われた花かつみ園の一般公開には、約3,800の方が来園しました。

期間中に花かつみ園で募集した短歌や俳句、フォト俳句などの作品を展示します。

- **期間** 8月6日(火)～8月15日(木)
- **場所** 中央公民館本館ロビー
- **問い合わせ先** 産業観光課観光係
☎(48)1111(内1225・1226)

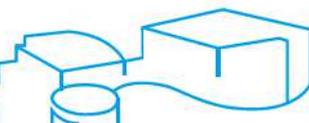
ゆるキャラグランプリ 2019

町マスコットキャラクター「アグピー」が日本一の人気ゆるキャラを決める「ゆるキャラグランプリ2019」に出場します。過去最高の順位(総合部門1,699体中604位)よりも良い順位を狙うため、アグピーも頑張ります。ぜひ投票をお願いします。

- **投票期間** 8月1日(木)～10月25日(金)
- **投票方法** ゆるキャラグランプリ公式ホームページ(<http://www.yurugp.jp/>)や下記QRコードから投票してください。



- **問い合わせ先** 産業観光課観光係
☎(48)1111(内1227)



「第6次阿久比町総合計画」と「都市計画マスタープラン」・ 「緑の基本計画」に関する意向調査のお願い

下記の各計画の策定に当たり、町民の方の意見を反映させるため、意向調査を実施します。それぞれ調査票を送付しますので、調査票が送付された方は調査に協力をお願いします。調査内容は目的以外には使用しません。

計画	第6次阿久比町総合計画	都市計画マスタープラン	緑の基本計画
内容	まちづくりの基本方針	都市計画に関する基本方針	緑地の保全や緑地の推進に関する基本計画
調査時期	8月中	8月中	9月中
対象者	町内在住の18歳以上の方2,000人	町内在住の成人の方2,000人	町内在住の成人の方2,000人
問い合わせ先	政策協働課企画政策係 ☎(48) 1111 (内1311)	建設環境課都市計画係 ☎(48) 1111 (内1214)	建設環境課都市計画係 ☎(48) 1111 (内1214)

第6次阿久比町総合計画 審議会委員を募集

「みどりと共生する快適生活空間・あぐい」を目指してまちづくりを進めてきた「第5次阿久比町総合計画」の計画期間が令和2年度で終了します。その後の10年間、令和12年度までのまちづくりの基本方針を示す「第6次阿久比町総合計画」を策定するに当たり、町民の意見を町政に反映し、町政への参画の推進を図るため第6次阿久比町総合計画審議会の委員を住民の方から公募します。

応募資格 町内在住の満20歳以上の方で、阿久比町に関心を持ち、熱意のある方

任期 委嘱された日から審議終了まで。

ただし、町外へ転出したとき、職務が遂行できなくなったときまたは辞任を申し出たときは委員の資格を失います。

内容 総合計画審議会(任期中5回程度)に出席していただきます。町が示していく計画案に関して意見を求めます。

募集人員 3人

応募期限 8月30日(金)

応募方法 所定の応募用紙に、住所、氏名、年齢、職業、応募の動機などを記載し、総合計画(まちづくり)をテーマにした小論文(800字程度)を添えて、役場政策協働課へ提出してください。(郵送(当日消印有効)、メール可)

なお、提出された応募用紙などは返還しません。

※ 応募用紙は、役場政策協働課窓口にあります。阿久比町ホームページ(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/sokei6-shingikai.html>)からダウンロードもできます。

選考 応募の動機・小論文などで審査します。選考結果は9月中旬ごろに応募者宛てに通知します。公表はしません。

申し込み・問い合わせ先

〒470-2292阿久比町大字卯坂字殿越50番地
政策協働課企画政策係
☎(48) 1111 (内1311・1310)
メールアドレス
kikaku@town.agui.lg.jp

家屋の新築、増築、取り壊しをした方・予定のある方へ

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の所有状況により課税されます。

新築、増築家屋は、固定資産評価額算定のために調査する必要があり、取り壊した家屋は、年内に取り壊したことを確認して課税台帳から抹消する必要があります。

新築、増築、取り壊しをした方や年末までにこれらの予定がある方は下記申告先までお知らせください。

一定の条件下で家屋を改修した方は、固定資産税が減額となる制度があります。制度の適用を受けるためには申告が必要です。

- ▽ 耐震改修減額
- ▽ バリアフリー改修減額
- ▽ 省エネ改修減額

申告・問い合わせ先

税務課固定資産税係
☎(48) 1111 (内1109・1110)

住宅用地の利用状況変更による申告

住宅用地は、税負担を軽減するため、所有者からの申告により課税標準の特例措置が適用されます。

この制度を適正に運用するため、土地所有者の方は、土地の利用状況を次のように変更した場合、下記申告先までお知らせください。

- ▽ 更地に住宅を新築し、新たに住宅用地になった場合
- ▽ 店舗などを住宅に改築し、住宅用地になった場合
- ▽ 併用住宅(店舗兼住宅など)で、居住部分とそれ以外の部分の床面積に変更があった場合
- ▽ 住宅を店舗などに改築し、住宅用地でなくなった場合
- ▽ 土地の利用状況を変更した場合(例:隣接地を取得して住宅用地とした、新たに敷地の一部を貸し駐車場に変更したなど)
- ▽ 住宅を取り壊し、住宅用地でなくなった場合
- ▽ 住宅用地の住宅戸数に変更があった場合

申告・問い合わせ先

税務課固定資産税係
☎(48) 1111 (内1109・1110)

お知らせ

2019年全国家計構造調査に協力してください



令和元年10月から11月までの2カ月間にわたり、全国家計構造調査を実施します。

この調査は、家計における消費、所得、資産、負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布、消費の水準、構造などを全国的、地域別に明らかにすることを目的とし、統計法という法律に基づいた基幹統計として実施します。

調査員が調査対象世帯に調査票を配布します。調査票の提出は、インターネット回答、調査員に提出、郵送により提出(簡易調査の場合)を選択することができます。

調査員が皆さんの家に伺いましたら、協力をお願いします。

問い合わせ先
政策協働課調査広報係
☎(48) 1111(内1311)

生ごみ処理機・容器の購入費の補助について

家庭の台所などから排出される生ごみの自家処理を推進し、ごみの減量化と有効利用を図るため、町内在住の方を対象に生ごみ堆肥化装置購入費の補助を行っています。

補助対象 容器(容器・コンポスト容器)と生ごみ処理機が補助の対象です。一世帯につき容器は2基まで、処理機は1基まで。

過去に補助を受けた世帯も一定の条件のもと再度補助を受けて買い換えすることができます。

補助金の額 容器・処理機とも購入金額の2分の1。ただし、容器は1基につき6,000円、処理機は2万円を限度とします。

申請・問い合わせ先
建設環境課窓口で申請してく

ださい。
建設環境課環境係
☎(48) 1111(内1211・1212)

平成30年度の公文書公開・個人情報開示実施状況

阿久比町情報公開条例と阿久比町個人情報保護条例に基づき、平成30年度の公文書公開の実施状況と個人情報開示の実施状況を公表します。

- 公文書公開**
- 請求件数 28件
 - 公開、部分公開、非公開、却下の件数
 - ▽ 公開 16件
 - ▽ 部分公開 8件
 - ▽ 非公開 1件
 - ▽ 却下 3件
 - 審査請求の件数 0件

- 個人情報開示**
- 請求件数 9件
 - 開示、訂正、利用停止などの件数
 - ▽ 開示 9件
 - 是正の申し立ての件数 0件
 - 審査請求の件数 0件
 - 問い合わせ先
総務課庶務係
☎(48) 1111(内1309)

在職者対象訓練「スキルアップ講座」受講者を募集

- 講座名 プログラムコードを書かないIoT
- 内容 プログラム言語(スクラッチ)のプログラミングとプログラムに基づいたIoT機器の制御方法を習得します。
- 日時 9月28日(土)、29日(日)の2日間
1日目:午前9時10分～午後4時30分
2日目:午前9時10分～午後3時40分
- 場所 県立岡崎高等技術専門学校
- 対象 パソコン操作ができる方
- 定員 10人(定員を超えた場合は抽選)
- 応募期間

- 8月5日(月)～9月5日(木)
- 受講料 2,600円
 - 持参品 筆記用具、指定するテキスト(『親子でかんたんスクラッチプログラミング図鑑』松下孝太郎、山本光 著 技術評論社2,786円)、弁当
 - 申し込み方法 往復はがきまたは電子メールで講座名、郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を記入し、県立岡崎高等技術専門学校まで。
 - 申し込み・問い合わせ先
県立岡崎高等技術専門学校在職者訓練担当
〒444-0802
岡崎市美合町平端24番地
☎0564(51)0775
電子メール okazaki-senmonko@pref.aichi.lg.jp

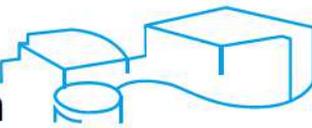
中小企業退職金共済制度のお知らせ

制度の仕組み
事業主が中退共本部と退職金共済契約を結び、毎月の掛金を事業主が指定した預金口座から振り替えます。従業員が退職したときは、その従業員の請求に基づき、中退共本部から退職者へ直接退職金が支払われます。

- 制度のメリット**
- ▽ 掛金の一部を国が助成(一部対象外あり)
 - ▽ 掛金は全額非課税で、手数料不要
 - ▽ パートタイマーや家族従業員も加入可能
 - ▽ 外部積立で管理が簡単
 - ▽ 従業員ごとの納付状況や退職金試算額を通知
 - ▽ ほかの退職金・企業年金制度などとの資産移換も可能
 - ※ 詳しくはホームページをご覧ください。

問い合わせ先 独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
☎03(6907)1234
ホームページ <http://chutaikyotaisyokukin.go.jp/>

お知らせ
information



今月の納税など

- 町県民税 **2期分**
- 国民健康保険税 **2期分**
- 介護保険料 **2期分**
- 後期高齢者医療保険料 **2期分**

納期限は9月2日(月)です

※ □座振替の方は、□座の残高確認をお願いします。

創業支援セミナーを開催

創業の基礎知識や資金調達、ビジネスプランの立て方などの説明会を開催します。

- 日時 9月14日(土) 午後1時～午後4時30分
- 場所 半田商工会議所(半田市銀座本町1-1-1)
- 対象 創業を予定している方、創業・経営に興味のある方、創業して間もない方
- 定員 30人(先着順)
- 受講料 無料
- 申込期限 9月13日(金)
- 申し込み方法 電話またはFAXで半田商工会議所へ申し込みください。申込書は役場産業観光課の窓口で配布します。
- 申し込み・問い合わせ先 半田商工会議所 ☎(21)0311

個人事業税第1期分の納税をお忘れなく

個人事業税の第1期分の納期限は、9月2日(月)です。

8月中旬に県から納税通知書を送りますので、納期限までに納付してください。

納税通知書には第1期分と第2期分の納付書が同封されますので、納付書を間違えないように注意してください。

- 納付場所と納税方法
 - ・ 金融機関、県税事務所の窓口
 - ・ コンビニエンスストア、MMK設置店
- ※ 納付書の納付金額が30万

円以下のものに限ります。

- ・ Pay-easy(ペイジー)に対応したインターネットバンキングまたはATM
- ・ インターネットでのクレジットカードによる納付
- ・ スマートフォンアプリ(PayB)による納付
- その他 領収証書が必要な方は、金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の窓口、県税事務所の窓口、コンビニエンスストア、MMK設置店で納付してください。
納税は便利で安全な□座振替の制度もあります。希望する方は□座を開設している金融機関の窓口で手続きをしてください。
- 問い合わせ先 愛知県知多県税事務所 課税第一課 県民税・事業税グループ ☎(89)8174

神経系難病患者家族教室のお知らせ

神経系難病患者のより快適な在宅療養のためにご参加ください。

- 日時 9月13日(金) 午後1時30分～午後3時30分
- 場所 半田保健所(半田市出口町一丁目45番地4)
- 内容・講師
講演:「ためしてみよう お家で機能訓練」
講師:森下浩巳 知多厚生病院リハビリテーション技術科理学療法士
- 対象 神経系難病の患者・家族
- 申込期限 9月6日(金)
- 申し込み・問い合わせ先 半田保健所 健康支援課難病担当 ☎(21)3354

事業者の皆さん!



令和元年10月1日から
消費税・地方消費税の**軽減税率制度**がスタート。
仕入税額控除の方式が変わります!

標準税率 **10%**と、

- ・ 飲食料品(酒類・外食を除く)
- ・ 新聞(定期購読契約された週2回以上発行されるもの)

に係る**軽減税率 8%**について

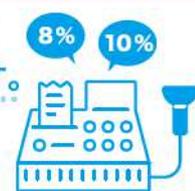
帳簿・請求書・レシートなどの記載を
複数税率に対応させる必要があります。

全ての事業者の方に関係があります!
飲食料品などの仕入れがあれば、対応が必要に。



レジや受発注・請求書管理システムの
導入・改修が必要となる場合があります。

中小企業・小規模事業者などの方向けに
軽減税率対策補助金が拡充されました!



制度についてのお問い合わせ

- 消費税軽減税率電話相談センター (フリーダイヤル) ☎ 0120-205-553
受付時間は平日午前9時から午後5時まで。
*ナビダイヤル0570-030-456(通話料がかかります)も利用できます。

補助金についてのお問い合わせ

- 軽減税率対策補助金事務局 (フリーダイヤル) ☎ 0120-398-111
受付時間は平日午前9時から午後5時まで。

お知らせ

うつ病家族教室を開催

うつ病についての理解を深め、うつ病の方へのよりよい接し方を学びませんか。

日時・内容

【第1回】

日時:8月29日(木) 午後2時
～午後3時30分

講演:「うつ病の理解」

講師:堀土郎堀クリニック医師

【第2回】

日時:9月12日(木) 午後2時
～午後4時

講演・交流会:「家族の接し方について」

講師:加藤敬介堀クリニック公認心理士

場 所 半田保健所(半田市出口町1-45-4)4階大会議室

対 象 半田保健所管内在住のうつ病の方の家族

※ 1回のみ参加可

定 員 20人(先着順。定員に達し次第、申し込み受け付けを終了します)

申込期限

【第1回】8月22日(木)

【第2回】9月5日(木)

申し込み・問い合わせ先

電話で申し込みください。

半田保健所健康支援課こころの健康推進グループ

☎(21)3340

甲種防火管理講習(再講習)

300人以上収容できる特定用途防火対象物の防火管理者は、新規講習または再講習受講後の最初の4月1日から5年以内ごとに再講習を受講してください。

日 時 10月25日(金)午後1時25分～午後4時

場 所 半田消防署3階講堂

定 員 50人(先着順)

受講料 1,350円(テキスト代です。振り込みになります)

申込期間 9月9日(月)～9月20日(金)

申し込み方法 申込書(写真添

付)に新規または再講習の甲種防火管理講習修了証の写しを添えて直接消防本部予防課へ申し込みください。

※ 申込書は、知多中部消防管内の各署所にあります。消防本部ホームページからダウンロードすることもできます。

※ 郵送不可

問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部予防課 ☎(21)1491

消防職員募集

知多中部広域事務組合では、令和2年4月採用予定の消防職員を募集します。

応募資格

▽ 高校卒

平成6年4月2日以降に生まれ、高校を卒業または令和2年3月までに卒業見込みの方

※ 短大・大学卒の方は、受験できません。

採用予定人員 3人程度

試験日 9月22日(日)

応募期間 8月13日(火)～8月21日(水)(土日祝日は除く)

応募方法

知多中部広域事務組合消防本部総務課へ直接応募してください。

※ 申込書などは、消防本部総務課または組合ホームページにあります。

応募・問い合わせ先

知多中部広域事務組合

☎(21)1490 FAX(22)7420

電子メール

chitachu@cac-net.ne.jp

命を守る講習会に参加を

普通救命講習Ⅲ

内 容 子どもに対する心肺蘇生法、AED(電気ショックを与える機器)の取り扱い、止血法

日 時 9月13日(金)午後1時30分～午後4時30分

場 所 武豊町中央公民館(武豊町字山ノ神20-1)

定 員 20人

申し込み・問い合わせ先

武豊支署救急担当

☎(73)0119

救命入門コース

内 容 成人に対する心肺蘇生法、AEDの取り扱い

日 時 9月21日(土)午前9時30分～午前11時

場 所 中央公民館本館(阿久比町大字卯坂字殿越50)

定 員 20人

申し込み・問い合わせ先

阿久比支署救急担当

☎(47)0119

※ 詳しくは、知多中部広域事務組合消防本部のホームページ(<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>)

※ 講習の申し込みは先着順で、半田消防署・各支署・出張所で受け付けています。

ご寄付ありがとうございます

都築育英会奨学金の返礼として、「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で子どもの将来のために、町へご寄付いただきました。

直井 整四郎様(100万円)

編集後記

草木保育園の七夕会の取材に行ってきました。いつも園児たちが楽しんでいるのを眺めている私ですが、今回は私も参加することができました。「わなげ」も「かめすくい」もととても楽しく、特に「わなげ」では景品をゲットすることができ、大人げなく喜びました。取材から帰ってきた私は片手にカメの入った袋、もう片方の手に「わなげ」の景品である紙で作ったチョコバナナを持っていて、同僚に不審な目で見られたのは言うまでもありません。

あぐいカップリングパーティー

■日時 9月28日(土)午前10時～午後3時
(受付時間 午前9時45分～)

■会場 ふれあいの森

■参加資格 町内または町近郊に在住・在勤で25歳から45歳までの独身の男性・女性

■参加費 男性3,000円 女性2,000円
(当日受け付けでお支払いください)

■募集期間

8月1日(木)～8月30日(金)必着

■定員 男女各16人(定員を超えた場合は、町内在住・在勤の方を優先した上で、抽選)

■申し込み方法 申込書(兼誓約書)に身分証明書(運転免許証など)のコピーを添えて、役場政策協働課へ郵送または直接持参してください。

※ 申込書は政策協働課の窓口にあります。

ホームページからダウンロードすることもできます。

■問い合わせ先 婚活応援事業実行委員会(政策協働課内)

〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越50番地

☎(48)1111(内1310・1311)

※ 詳しくは、町ホームページまたはチラシをご覧ください。

—内容—
自己紹介、ミニテニス、オードブルでランチ、カップリングタイム



阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。



人口と世帯



世帯数	10,678 (+7)	7月中の異動	
人口	28,736人(+5)	出生 20	転入 68
男	14,240人(+8)	死亡 15	転出 68
女	14,496人(-3)		

()は前月との増減数

令和元年7月1日現在



目の不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111(内1523)